

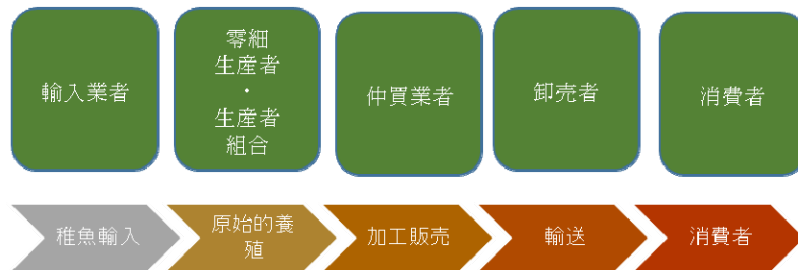
農村開発に弊社として関わる事業の概要

事業名(仮)		インド国内における日本製農畜産業向け機器の販売及び日本のノウハウを用いた各プロジェクトの推進
所在地		インドUP州 州都ラクナウ周辺および州内各所
事業主体		ミヤチ株式会社、株式会社Japan Development他
事業の概要	事業期間	H29年3月～H34年2月(半期毎の予算消化基準有り)
	予算出所	政府開発(Incubation)予算＋農畜産業用補助金(規模は半期で変わる)など
	事業種類	ナマズの孵化養殖施設と電源システムのソーラー＋蓄電池化(Cat Fish Culturing System)
		ミルク分析機(Milk Analyzer)
		ソーラー噴霧器(Solar Power Sprayer)
		圃場均整用機器(Laser Land Leveler)
		ソーラー街路灯(Solar Street Light)
		ソーラー簡易照明(Solar Lantern)
		その他(ソーラーポンプ,ソーラー殺虫機)※数値には入れていない
	事業規模(5年間)	約210億円

その他、他養蜂事業やガンジス川流域他での**オーガニッククラスター**などによる循環型農業の展開 9

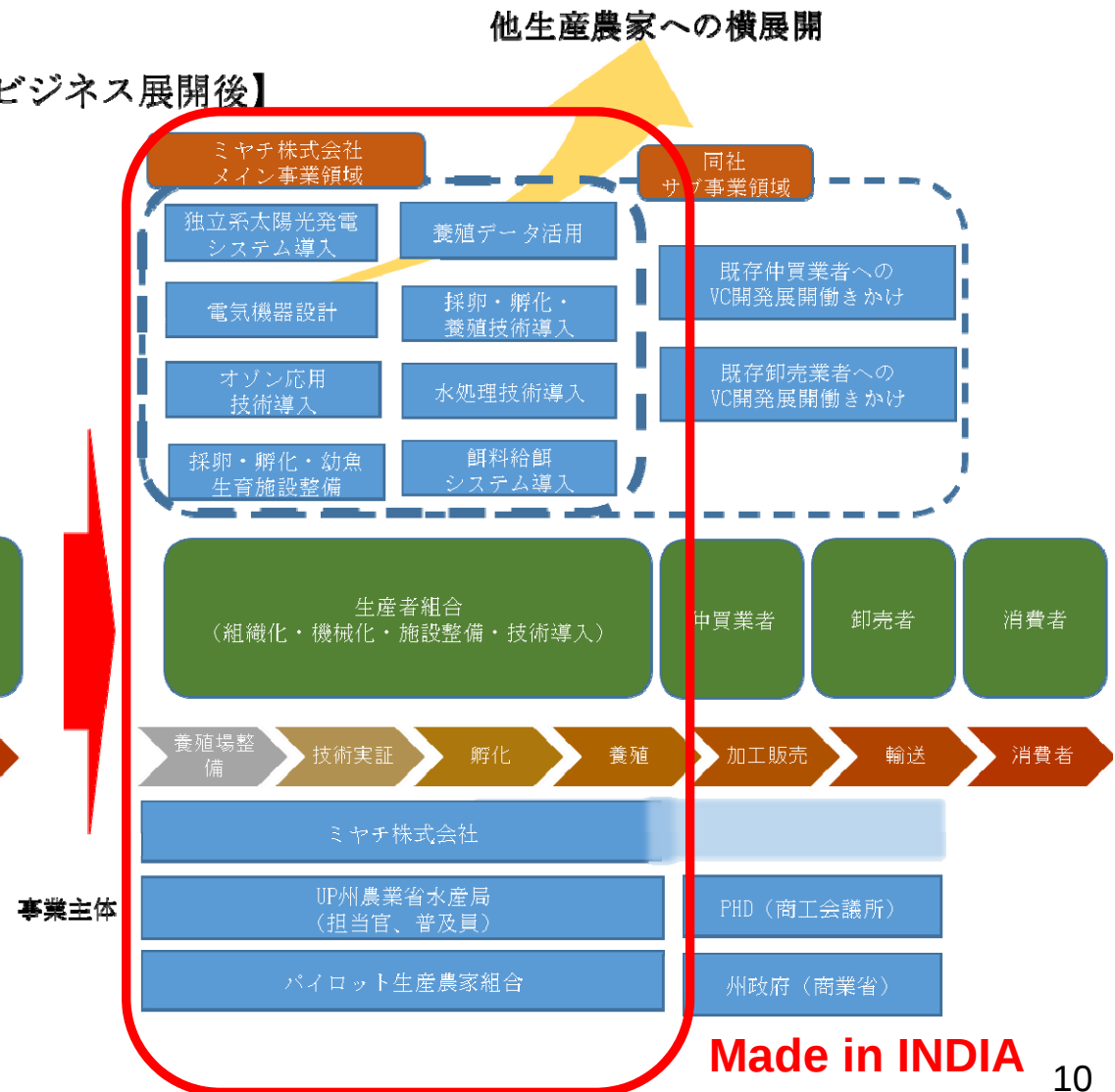
例) 弊社の強みを活かしたナマズ事業のビジネスプラン

【現状】

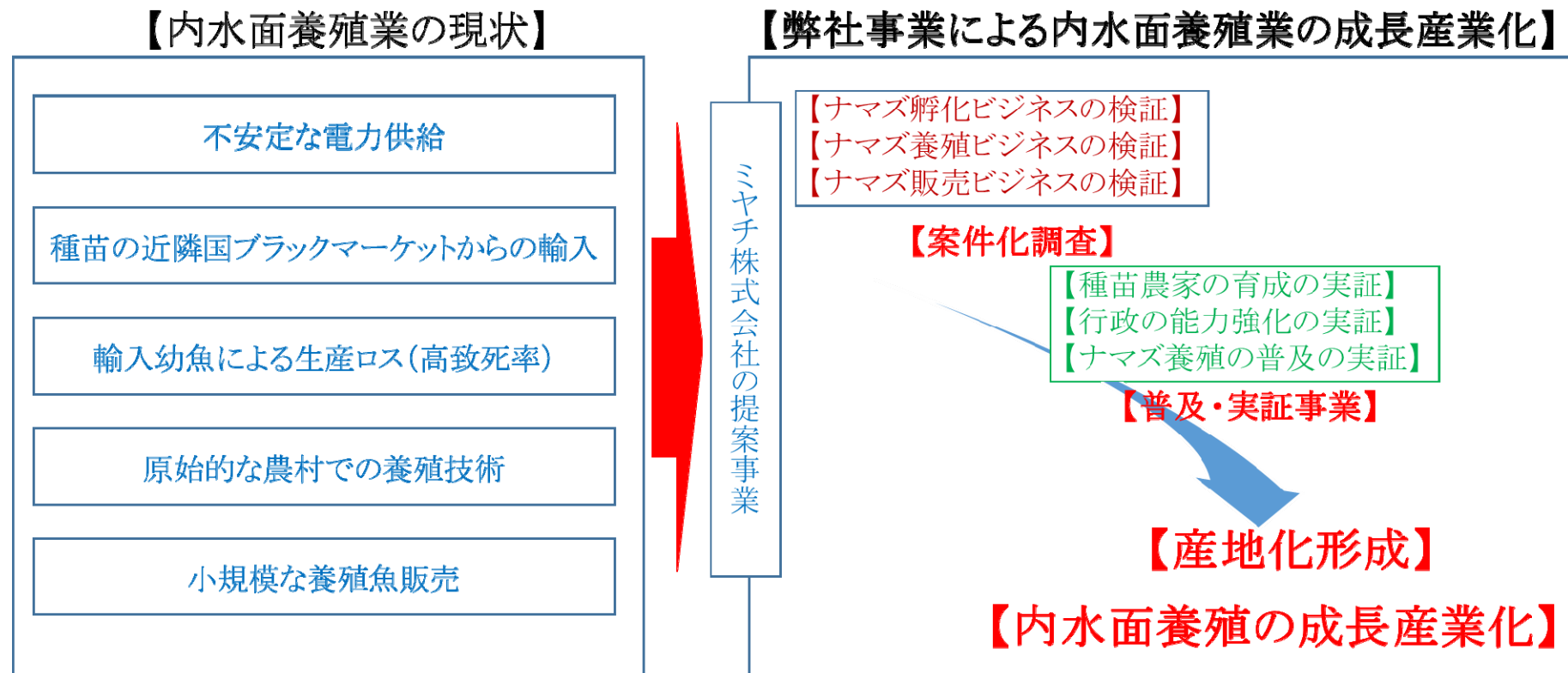


Made in foreign countries

【ビジネス展開後】



例) ナマズ事業のビジネスプラン JICA事業の活用



地元経済およびインドUP州経済・雇用の促進

インド	製造・販売	製造	製造人員として	5年で50人を採用
		製造	製造売上として	5年で1.7億円
	メンテナンス	営業・事務人員	雇用社員	5年で120人を採用
		メンテ費用として	経費費用	5年で2.4億円
日本国内 本市地域	開発・設計・製造	開発・事務	人員として	5年で12人を採用
		製造	製造売上として	5年で6.5億円

・間接的には日本の様々な技術の移転を図り、農村部の収入を現状の**2倍以上**にする。

UP州LUCKNOW郊外の様子



LUCKNOW市内より車で40分~1時間程度の風景

UP州LUCKNOW郊外の農村の様子

酪農家の様子



養蜂および養蜂用の花の栽培



なまずの養殖場



さいごに

最後まで御静聴いただき誠に
ありがとうございました。
是非とも一緒にインドUP州の開発に関わっ
ていただけることを期待しています。

 **ミヤチ株式会社**

